

# 锅勞福協

第 584 号 2016年9月25日

発行所石川県労働者福祉協議会 発行責任者 西田 満明

編集 人 上野 貞彦

〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号 電話 (076) 231-1737 FAX (076) 231-1731

http://www.ishikawa-rofukukyo.jp info@ishikawa-rofukukyo.jp 毎月1回 25日発行

## 一 第6回理事会 一

# 2017(平成29) 年度の政策・制度要請格差・貧困社会の是正、生活困窮者支援制度などによる支援障害者の社会参画とインクルーシブ社会実現へ



石川労福協は8月29日(月)フレンドパーク 石川において第6回理事会を開催した。

西田満明理事長が、「労働者の約半数が非正 規雇用を占める現状や、ワーキングプアと言われる低所得者に目を向けない経済政策では、ますます格差が広がるばかりである。また、これからの日本を担う多くの若者を苦しめる現行奨学金制度は抜本的な改正が必要である。2017年度の自治体要請についても、労働者及び生活者の福祉向上への政策や制度の改善などを関係団体とともに求めていきたい。皆さんの協力をお願いする。」と挨拶し、冒頭、役員選出団体の異動に伴い、滝利光監事代理の辞任を了承するとともに、柚木貴芳氏の監事代理の就任を確認した。

報告事項では、第10回婚活事業の実施報告や中部労福協第4回労働者福祉運動の理念・歴史・リーダー養成講座、ライフ・サポートセンター活動などの報告を確認し了承した。

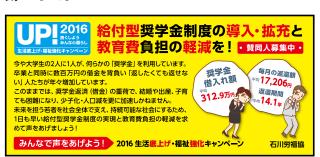
協議事項では、2017(平成29)年度自治体要請の要請内容、2016生活底上げ・福祉強化キャンペーンの取り組み、フレンドパーク石川の設備更新工事発注先、第14回福祉グラウンド・ゴルフ中央大会の開催、そして、延期となって

いた第15次蘇州市総工会業務考察訪日団の受入れについて、それぞれ承認した。

2017 年度自治体要請において は、貧困・格差社会に対応した 奨学金制度の改善、生活困窮者 支援事業の更なる充実と生活保

護制度における生活扶助基準引き下げを最小限度に留める措置、子どもの貧困対策や子ども食堂への支援のほか、介護による離職ゼロに向けた介護休業制度の充実と介護事業に携わる勤労者への処遇改善、障害者差別解消法施行に合わせ更なる障害者の社会参画とインクルーシブ社会の実現、食品廃棄・ロスの軽減と貧困対策・地域福祉の向上に寄与するフードバンク活動の支援を主な内容とすることを決定した。また、2016 生活底上げ・福祉強化キャンペーンにおいては、若者の現状を知る手段としてのパネルディスカッションの開催を検討することが新たな取り組みとして提案された。

なお、来年度自治体要請については8月30日(火)開催の第2回事業団体連絡会議において 更に確認を進めることとして、今秋に向けた活動とした。



## 第2回事業団体連絡会議



石川労福協は、8月30日(火)フレンドパー ク石川において、本年度2回目の事業団体連絡 会議を開催した。

会議は、構成メンバー9名のうち7名が参加

し、前回の確認方針に基づき各団体からの要請 内容に加え、前日の労福協理事会で確認された 要請内容を盛り込んだ「要請書(案)」をもとに、 来年度の自治体要請に係る内容を点検の上、さ らに吟味し要請書とすることとした。

また、この要請に係る行動日程の提案を了承 し、10月3日(月)の連合石川地方議員との懇 談会に向けて、5団体・24大項目に係る要請 書の作成などの諸準備を進めるとともに、関係 者・団体が一致協力して、2017(平成29)年度 の要請項目の実現に向け、取り組むこととして 会議を終えた。

## 第2回4団体懇談会

9月15日(木)フレンドパーク石川において、 労福協第2回4団体懇談会を関係4団体から8 名が参加し開催した。

連合石川からは、構成人員の動向、春季生活 闘争・一時金闘争の取り組み状況、最低賃金の 引上げについて、状況等を含め説明された。ま た、来る10月28日(金)に第28回定期大会を 開催するとの報告がされた。

北陸労働金庫石川県本部からは、事業概況報告のほかマイナス金利政策による組織運営に係る課題等が、全労済石川県本部からは、全労済

本部第123回通常総代会において決定された事業目標や石川県本部における共済推進活動における職域・地域での計画、来年度に迫る組織改革に向けて着々と準備が進められていることが説明・報告された。

最後に、労福協が、中央労福協と連携して取り組む「2016 生活底上げ・福祉強化キャンペーン」、奨学金制度改善への取り組み状況と今後の取り組み計画などを説明した後、それぞれの内容に質疑が交わされ、団体間の情報を共有し、今後の事業等の展開に向けて認識を深めた。

## これからの行事予定

			(9月25日現在)
開催日	曜日	行 事	会場
9月27日	火	労福協・LSC 第 14 回福祉グラウンド・ゴルフ中央大会	金沢市 大和町広場
10月 3日	月	労福協 自治体要請 連合石川地方議員団懇談会	ANA ホリディイン金沢スカイ
5日	水	〃    〃    加賀地区自治体担当者会議	ホテルアローレ
6日	木	中部労福協 2016 年度研究集会(~7日)	岐阜市
11日	火	労福協 自治体要請 能登地区自治体担当者会議	県立生涯学習センター能登分室
12日	水	食とみどり水を守るいしかわ NW 幹事会	連合石川
15日	土	金沢 LSC・北陸労金 ろうきんフェスタ 2016	産業展示館2号館
21日	金	労福協 自治体要請 加賀地区各自治体	野々市市以南各市町
24日	月	〃    〃    能登地区各自治体(~ 25 日)	津幡町以北
30日	日	いしかわ子育て支援メッセ 2016	産業展示館4号館
11月 1日	火	労福協 第6回三役会議	フレンドパーク石川
8日	火	労福協 第7回理事会	"
10日	木	全国会館協 2016 年度第1回幹事会 (~11日)	未定
14日	月	労福協 第 15 次蘇州市総工会業務考察訪日団来日(~ 19 日)	労福協、石川県、金沢市など

## 2016 年度中央労福協全国研究集会



中央労福協は、9月8日(木)~9日(金)の 両日、「あらゆる世代・層に広がる格差と貧困 を解消するために」をメインテーマとして「2016 年度全国研究集会」を北海道札幌市の札幌グラ ンドホテルで開催した。集会には、全国の事業 団体や労働組合、地方労福協などから約300名 が参加した。

冒頭、神津里季生中央労福協会長が「1980年 代から続く規制緩和により不安定雇用、低賃金 労働者が増え続けている。非正規労働者は、20 年前の4倍、年収200万円以下の労働者は、1.100 万人を超えた。また、預貯金ゼロ世帯は、2013 年には3割に達するなど、生活保護受給に直結 する大きな問題である。今、世代や層を超えて 格差・貧困が拡大しており、労福協運動の柱で ある共助機能の発揮が強く求められている。」と 挨拶した。

続いて、来賓の高橋はるみ北海道 知事の祝辞の後、開催地を代表して 工藤和男北海道労福協理事長が歓迎 の挨拶をした。

研究集会1日目は、メインテーマ に沿って、中央大学法学部宮本太郎 教授から「孤立と困窮を生まない街づ くり"支え合い"を支える」と題し、「高 齢化と孤立・困窮の全世代化で支え 合いが成り立たなくなっている現状 や地域の維持が困難な状況から、新 たな支え合いの場の構築が必要であ る。」との講演があった。続いて、藤 田孝則NPO法人ほっとプラス代表 理事が「全世代に広がる貧 困と生活困窮者支援~下流 老人と若者世代~」と題し て講演が行われた。

2日目は、ワーカーズ コープ北海道事業本部佐々 木あゆみ事務局長から「と もに生きる地域づくり」、 平井照枝しんぐるまざあ ず・ふぉーらむ北海道代表 から「ひとり親家庭の現状

と活動から見える社会的課題~あなたの隣にあ る貧困~」と題し、特別報告があった。

最後に花井圭子中央労福協事務局長がコー ディネーターとなり、「若者をはじめとする"貧 困の世代間連鎖"を断ち切るため、いま私たち にできること!」をテーマに全体討論会を行い、 パネリストの藤田ほっとプラス代表理事、石田 輝正連合非正規労働センター局長、山崎俊一北 海道教職員組合、山田太郎新潟県労福協専務理 事が問題提起に対する意見を述べ、フロアから の意見や質疑を含め討論が進められ、2日間の 日程を終了した。

石川から、柚木光北陸労金石川県本部長、光 林邦彦全労済石川県本部長、荒木田正志石川労 信協事務局次長、高山真理連合石川職員、中川 労福協専務理事の5名が参加した。

専務理事 中川 博

## 北陸ろうきん



# 創立15周年記念キャン

特別懸賞 第2弾



15年のご愛顧に心から感謝!! 合計1,500名様に心ときめくプレゼント!! 12月31日(土)

- 和倉温泉加賀屋 能登渚亭
  - ペア宿泊(80,000円相当)・・・30名様
- UCギフトカード(10,000円分)・・240名様
- QUOカード(1,000円分)・・・・1,230名様
  - ※ 詳しくは最寄りの営業店までお問い合わせください。



## 中央労福協第2回地方労福協会議

9月7日(水)、 中央労福協第2 回地方労福協会 議が北海道札幌 市の「札幌グラ



ンドホテル」で開催された。

黒河悟中央労福協副会長は、「台風 10 号により甚大な被害にあわれた北海道・東北地方の被災者にお見舞申し上げます。奨学金問題の議論は、給付型から無利子貸与型へと後退している。また、無利子奨学金の審査基準を満たすも2万4千人が予算不足のため利用できず、その解消が急務である。」と挨拶した。

報告事項として、事務局から奨学金制度の取り組み状況や2016年度政策・制度要請などの報告に続き、各ブロックから活動状況の報告に加えて、林道寛日本退職者連合副事務局長が、「退職者連合と労福協との連携の強化や必要性」について特別報告した。

引き続き、事務局より「2016生活底上げ・福祉強化キャンペーン」の取り組みについて、本年度においても全国展開して取り組むことの提案と、奨学金制度改善に向けた第3ステージの取り組みとして、給付型奨学金制度の創設への獲得目標を定め、賛同者の募集や当事者である学生・奨学金返済者から生の声を募集するなどの、具体的な取り組みと進め方の提案を確認した。

専務理事 中川 博

## 全国労働者福祉会館協議会第46回定期総会

全国会館協議 会(全国労働者 福祉会館協議 会)は、9月12 日(月)~13日



(火)、神奈川県横浜市の「ワークピア横浜」において第46回定期総会を開催した。

総会には、全国の会員から24名が参加し、 開催地会館の大野浩美統括部長が議長となり、 始まった。

全国会館協会長の中塚宗浩(Riseville 都賀山理事長)氏は、「1970年に18会館で発足した全国会館協議会は、その後40会館となる会員数を有したが、会館運営などの問題で現在21会館の規模となった。ブロック単位の活動を基軸としつつ労福協自主福祉活動として如何にして活動を行うことも大切だが、この協議会に加盟する意義を前面に立て、会員としてのメリットを創出していくことも重要な使命であり、初めての取り組みとなるが取り組み事例の報告や業態別での会員交流を行い、今後の運営のヒントとして厳しい環境下での経営に生かしてほしい。会館存続に共に努力しよう。」と挨拶し、続いて、来賓の地元連合神奈川会長・神奈川県労福協会長柏木教一氏より歓迎の挨拶の後、議事に入った。

議案では、2015年度活動報告・決算報告・監

査報告を提案どおり承認したのに続き、2016 年度事業計画、予算案について「全国会館協議会の意義を発揮するために会費の引き上げに理解をいただきたい。」と説明、提案され、参加者からは「会費の引上げについては真摯に受けとめる。会員に理解される運動にあたっていただきたい。」との意見に執行部より「会員に還元すべく活用に心掛けていきたい。」と答弁があり満場一致で承認した。

また、任期満了による役員改選で、現会長の 中塚氏らが再選されたほか、新たに北部代表と して松岡章氏が幹事に選任された。最後に高橋 利通幹事が閉会を宣言し定期総会を終えた。

総会に引き続き新たな取り組みとして研修会が 開催された。第1部は事例報告として、ワークピ ア横浜から「営業活動における取組」、フレンドパー ク石川から「中小企業等・省エネ生産性革命投資 事業補助金の取組」、Riseville 都賀山から「地球温 暖化(エコ)対策の取組」がそれぞれ報告された。

第2部は「業態別情報交換」として、飲食部門をもつ会館と飲食部門のない会館に分かれ、それぞれ、会館紹介から始まり、現状と課題を報告する中で情報の交換を行った。

なお、この総会の開催に先んじて同会館において、中部ブロック会館協議会の本年度第1回 幹事会を9会館10名が出席して開催され、会 員活動報告、本年度の取り組みと年会費、会員 組織の事情による役員交代について決定した。

事務局長 上野 貞彦

## 新文版 第45回 石川県勤労者絵画・陶芸展

勤文協(石川県勤労者文化協会)は、金沢市広坂2丁目のしいのき迎賓館ギャラリーAにおいて、第45回石川県勤労者絵画・陶芸展を9月1日(木)~4日(日)の日程で開催した。

会場には、日本画 13 点、洋画 55 点、陶芸 24 点の計 92 点が展示され、芸術の秋に相応しく多くの 鑑賞者で賑わった。

最終日の4日(日)には、表彰式と審査員による合評が行われ、参加した出品者は真剣な表情で聞き入り、次回出品展に向けて意欲を燃やしていた。

なお、優秀作品は、野々市市、羽咋市、能美市の3カ所で巡回展示した。

日本画



労福協理事長賞 「おきなわ」 村上光子(金沢市)



北國新聞社長賞 「レオクン」 中橋溥介(小松市)



招待・奨励賞 「歌うパンプキン」 助実孝子(金沢市)



**労福協理事長賞** 「レクイエム」 鶴貝桃子(小松市)



北國新聞社長賞 「曙(あけぼの)」 浜谷豊久(内灘町)



金賞 「さくら・さくら」 南出洋子(小松市)



銀賞 「視線(常席で視てる)」 泊遊歩(金沢市)



銅賞 「初夏の山門」 崎田貞敏(七尾市)

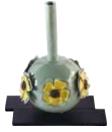


招待・奨励賞 「山里の秋」 田中宏見(金沢市)

陶

画

芸



**労福協理事長賞** 「花」 笹田幸子(金沢市)



北國新聞社長賞 「きのこの精」 井村重和(金沢市)



金賞 「扁壺(春泥護花)」 中村徹也(金沢市)



招待・奨励賞 「青い窓」 義浦平八(金沢市)

## 加賀 LSC

#### 第14回交流グラウンド・ゴルフ大会

加賀地域 LSC は9月 3日(土)に 第14回目と なる加賀地



域 LSC 交流グラウンド・ゴルフ大会を「いきいきランド・かが」にて、33名の参加のもと開催した。

当日は、天候にも恵まれ、清々しい風も吹く、 絶好のコンディションで開催され、山村労金大 聖寺支店友の会会長の挨拶に続き、ルール説明 の後、競技がスタートした。

参加者は真剣勝負に挑む中、芝が少し伸びているのか「距離が伸びない」と言う声や、「力入

れ過ぎで大きい」など、あちらこちらから歓声 やら笑いがある中で、和気あいあいのうちに競 技が終了した。

表彰式では、高橋徹事務局次長(労金支店長) より入賞者に盾・賞品が渡され、無事大会を終 えた。

また、この大会は中央大会の選考を兼ねており、選出された方は9月27日金沢市民芸術村にて行われる中央大会に挑むこととなります。

なお、参加者からチャリティを募り集まった 4,404円は、児童福祉事業として加賀市へ来年 3月に寄附を予定している。

#### 上位入賞者

男性の部:優勝 水上武夫、2位 小酒邦雄、3位 新木喜久次 女性の部:優勝 新木三那子、2位 松田幸子、3位 山岸静子 一般の部:優勝 宮下利雄、2位 脇田光枝、3位 宮本博

加賀地域 LSC 事務局長 永井 達也

## 勤体協

## 第 49 回県勤労者夏季大会

#### ≪バスケットボール大会≫

**8月28日・白山市美川湊リフレッシュセンター** ◇男子 5 組 ①キムチーず ②大徳丸 ③ChopperZ

## 第50回県勤労者秋季大会

#### ≪バドミントン大会≫

#### 8月28日・小松市末広体育館

- ◇一般男子シングルス
  - ①押木章悟(WBC)②辻花孝博(小松協会)
  - ③橋田恭輔 (浅野川シャトルズ) 奥村祐右 (WBC)
- ◇一般男子ダブルス
  - ①網一馬 (UBF)・金丸大介 (Let's)
  - ②油井一英 (WBC) · 岡田翔吾 (WBC)
  - ③前出貢(ラブスマッシュ)・中田文彦(ラブスマッシュ)
  - ③山崎宏明(Let's)・村田健一(パンドラ)
- **◇40歳以上ダブルス** 
  - ①宮谷義浩 (飛翔会)・吉岡直樹 (飛翔会)
  - ②堀和晃(小松協会)・与三野満(小松協会)
  - ③山野隆盛 (大吟醸クラブ)・板井雅春 (大吟醸クラブ)
  - ③村田真二 (フェニックスクラブ) 出越悟 (大吟醸クラブ)
- ◇一般混合ダブルス
  - ①小西開之(小松協会)・坪口祐莉菜(小松協会)
  - ②小西菜月 (小松協会) · 角井奈美 (小松協会)
  - ③成清香里(小松協会)・高橋佳伸(小松協会)
  - ③宮吉直子(小松協会)・小島望未(小松協会)
- ◇40歳以上女子ダブルス
  - ①荒木美智代 (瓢友クラブ)・山田陽子 (瓢友クラブ)
  - ②池上しのぶ(ぴーち&おれんじ)・垣内京子(ぴーち&おれんじ)

#### ≪ソフトテニス小松大会≫

#### 9月4日・小松市末広コート

◇団体

- ▶一般男子 ①グランド②荒谷商店③金沢STLC
- ▷一般女子 ①かほくクラブ②加藤商会③金沢STLC
- ◇個人
  - ○一般男子ダブルス ①川端・坪根 (グランド) ②高橋・ 寺下 (もりもり寿司&アントール) ③道端・東 (カブッキー) ③谷内・川上 (もりもり寿司&アントール)
  - ▶一般女子ダブルス ①西谷・荒井(かほくクラブ)②丸谷・西(兼六クラブ・野々市クラブ)③山谷・瀬戸(加賀グリーン・能美クラブ)

#### ≪相撲大会≫

#### 9月4日・津幡町常設相撲場

- ◇団体 ①金沢市A②能登町相撲連盟③金沢市B・加賀市 ◇個人
  - ▶一般 ①中村文哉 (金沢市B) ②坂下 (能登町) ③濱 (能登町) 山田 (加賀市)
  - ○青年 ①高澤勝寅(金沢市A)②長井(河北郡市A) ③魚住(金沢市C)③石坂(七尾市)
  - ○壮年 ①松本司和(金沢市B)②又多(能登町) ③園山(金沢市B)③森山(河北郡市A)

#### ≪第18回サイアーランニング大会≫

#### 9月11日・金沢市犀川河川敷

県内の20~70代までの165人が犀川の若宮大橋下を発着点とする、5キロ、10キロ、20キロ、30キロの4部門で自己記録の更新を目指し、残暑の中、汗だくとなって走った。